

四国内の風景街道パトナーシップが集い、徳島県三好市内の風景街道登録ルート「三好市秘境ロマン街道」を舞台に、現地見学、風景街道の魅力向上に向けた基調講演、風景街道パトナーシップとの意見交換会が12月2日、祖谷溪温泉ホテル秘境の湯（三好市）にて開催された。

「仲良くなるため神様が笑顔くれたんだよ」

三豊市の住宅会社で「キッズマナー講座」
笑顔やマナー、姿勢の大切さを学ぶ

壺谷建設(株) 工務

「癒しの家」として和風注文住宅事業などを展開する壺谷建設(株)（三豊市高瀬町上高瀬四一）壺谷泰久社長は、11月19日(日)に社屋において「キッズマナー講座」を開催、約25名の親子連れらが参加した。

同社では毎月、ホームオーナーなどを招いてお茶会や和物手芸教室など各種イベントを開催。交流や情報交換を兼ねて毎回趣向を凝らして開いており、秋のお月見会などは百人を超える参加者で賑わったという。

今回の講座には、マナー講師として活躍中の内海加奈子氏（株エス社長）高松市西ハゼ町二〇一三二を



迎え、未就学児の親子らが約45分間にわたって円滑なコミュニケーションに必要なマナーの基本を学んだ。

●井戸のメンテナンス
●浅井戸・深井戸の掘削
●温泉ボーリング
●温浴施設の配管洗浄
●レジオネラ菌対策
のことなら、お気軽にお問い合わせください。

地下水開発事業部(担当/多田)
TEL.087-811-0033

高松ぼかばか温泉 丸亀ぼかばか温泉 ペッセルおおちの湯
香南楽湯 白鳥温泉 巽山温泉 たかせ天然温泉 ル・ポール薬島
三本松ロイヤルホテル 食源地 徳栄 瀬戸内海のものといち
海鮮処 うおさい ボディケア こころ 地下水開発事業部

株式会社 創裕
〒760-0064 香川県高松市朝日新町17-15
<http://www.souyu.co.jp>

講座では身だしなみや「こんにちは」「さようなら」など基本の挨拶を練習したほか、親子がペアとなり、「精一杯の笑顔で見つめ合って」などと指示。「みんなが笑顔だと気持ちいいよね。動物の中で笑顔をつくれるのは人間だけ。みんなが仲良くなれるように、神様が笑顔くれたんだ

Member's Garden
tel.087-811-3211
高松市古馬場町14-3 古馬場ロイヤルビル2F

「上」と優しく説き、まずは家族の方が普段からたくさんの笑顔で接してあげて」とアドバースした。

また食事時の姿勢にも触れ、「椅子に座って食事する場合は、足が宙ぶらりんの状態だと噛む力が約15%落ちる。踏み台などを使って、ぜひ足を下に付け正しい姿勢での食事を習慣にして欲しい」と保護者らに呼びかけた。

壺谷社長も「礼儀や挨拶、規則正しい生活など、これから小学校に進学する子供たちに少しでも役立ってもらえば嬉しい」と満足そうな表情。参加したある父親も「挨拶や笑顔、マナーなど、普段の生活から家族が率先して行うことが大切だと改めて気付いた」と収穫を口にしていた。

四国初となる「キッズマナー」を立ち上げ、教育機関や事業所とのコラボで講座を積極開催する内海社長。「子供たちはこれからたくさんの人との出会い、コミュニケーションが必要な場面が増えてくる。出会いの数だけマナーが必要。マナーで相手への思いやる気持ちを育みながら、教育とコミュニケーションの向上に役立つ

て欲しい」とキッズマナーの更なる普及を加速させていく。

講座は同社の女性社員も参加し、和気藹々とした雰囲気の中で進んだ。帰り際には参加した子供たちにお菓子の詰め合わせが配られ、ひとさわ元氣よく「ありがとうございませした」「さようなら」という声が響くなど、純粹な子供たちゆえに講座の効果は靦面だったようだ。

◎九〇―八五七六―三四七〇(内海社長)

県立ミュージアムにて
日本伝統工芸展開催

香川県立ミュージアム（高松市玉藻町五―五）にて、『第64回日本伝統工芸展』が開催される。

同展覧会は、昭和29年より毎年開催され、今回で64回目を迎える。

重要無形文化財保持者（人間国宝）の作品46点をはじめ、受賞作品及び四国在住作家の入選作品など計三〇〇点を展示する。

開催期間は1月2日(火)〜21日(日)。
開館時間は9時〜17時（入館は閉館の30分前まで）、夜間開館は毎週金曜日19時30分まで。会期中無休。

観覧料は一般六一〇円、前売・団体(20人以上)四九〇円(高校生以下、65歳以下、身体障害者手帳を持っている人は観覧料無料)。

企業情報
——
帝国DB調べ

中華料理店経営の(株)福香園(綾歌郡 代表馬場久義氏)は、11月9日に高松地裁丸亀支部より破産手続き開始決定を受けた。

負債は約一五〇〇万円。

破産管財人には、田岡直博弁護士(丸亀市)が選任されている。

同社は、2014年8月創業、15年7月に法人改組された中華料理店経営業者。本店で台湾料理店「重慶酒屋」を経営し、16年6月期には年売上高約二五〇〇万円を計上。その後、法人向けの宅配弁当事業に参入していた。

しかし、新事業が軌道に乗らず収益を圧迫、店舗改修のために借り入れた金融債務も負担となり資金繰りが悪化し、今年4月に事業継続を断念していた。

「四国発・全国ブランド」をめざす企業の
プレスリリースを支援
メディア戦略

四国唯一のPR専門会社 **PRISM**
<http://www.prism-shikoku.com>
TEL.087-863-7090

株式会社 **プリズム** PRプランナー 妹尾浩二
高松市松島町3-14-22
初回訪問コンサルティングは無料です